



令和5年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

(五十音順 敬称略)



まる おか
丸岡

ゆう さく
裕作

弁理士（丸岡特許事務所 所長）

功績概要

- 岩手県の弁理士として、30年以上の長きにわたり、岩手県発明協会や知財総合支援窓口における無料相談の相談員を務め、中小企業や個人からの知的財産権に関する相談対応に尽力、地域における制度の普及、啓発及び活用に貢献。
- 日本弁理士会東北支部支部長として震災後弁理士会が立ち上げた復興プロジェクト本部の一員として復興支援に積極的に参加。また、岩手県で実施された被災地めぐりの「なんでも相談会」の相談員として参加し、知財分野における相談に対応するなど、復興支援を通じて知的財産権制度の普及及び発展に貢献。
- 国立大学法人岩手大学の客員教授を務め、文部科学省が推進する「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」の知財授業の講師を務めた。また、同大学の非常勤講師を務め、「知財ワークショップ」を実施する等、知財教育の奨励、啓発、普及に貢献。



やま した
山下

ひろ ひさ
博久

公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ 会長

功績概要

- 公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ会長として「未来を担う子どもたちの創造性を育む」ことを提唱するとともに、カリキュラムを知財教育やSTEM教育を取り入れた内容に改編すること等により、会員数を大幅に拡大するなど知財人材の裾野の拡大に貢献。
- 子どもたちの創造性を高める具体策として、アイデア発想のきっかけや創意工夫作品製作のやり方及び知的財産権の順守などを盛り込んだ「創意工夫工作ガイドブック」を独自に製作し配布する等、知的財産権制度の普及啓発に大きく寄与。
- 内閣府「知財創造教育推進コンソーシアム」に委員として参画。発明クラブにおける活動について報告する等、地域の知財創造教育に対する委員の理解を深めるとともに、地域における知財教育活動を推進してきた立場から行った提言が「知財創造教育の実践に有用な教育プログラムの提供方法」に反映されるなど知財創造教育推進に大きく貢献。